

令和 年 月 日 発生 耕地関係被害届

被害届仮No.
No.

被害届提出日 令和 年 月 日

課長	補佐	係長	係

代表者氏名 (届出者)	住 所		氏 名	
	大田市 町 番地 (自治会)			
	携帯番号 ・ 昼間の連絡先		自宅番号	
	代理者氏名		代理者連絡先 携帯番号等	
多面的機能支払組織名		※組織外の箇所については該当なしと記載 ※該当の場合は協定代表へ連絡してください		

※漏れなく連絡先（携帯番号等）を記入して、早急に提出をお願いします。

1、被害箇所調書 ※欄は記入しないこと。

被災地		工種	被災内容及び数量	※市現地確認欄 (他関係機関との協議) 確認日 月 日 立会者 市確認者
町名	地区名 (自治会)			
No.1			長さ m 高さ m 関係 面積/戸数 a / 戸	工事額 (千円) 限度額 (千円) 地元負担金 (千円)
< 詳細内容 >				
No.2			長さ m 高さ m 関係 面積/戸数 a / 戸	工事額 (千円) 限度額 (千円) 地元負担金 (千円)
< 詳細内容 >				
No.3			長さ m 高さ m 関係 面積/戸数 a / 戸	工事額 (千円) 限度額 (千円) 地元負担金 (千円)
< 詳細内容 >				

注) 農地災害については、必ず被災箇所の関係面積を記入してください。

2、付近見取図（手書の簡易な施工位置図でかまいません）

※手書き若しくはゼンリンのコピー等を利用して、位置関係が良く分かるように被災箇所はもとより目印となる家屋（世帯主）、道路名等の記入をお願いします。特に排水路又は用水路の場合、目印となる橋・堰・合流点・水の流れ等を記載してください。
2箇所以上被災しているときはその箇所間の距離も必ず記入してください。

--	--

3、各工種毎の記載要領及び適用基準

工種		工種内容及び適用基準	被災内容別、数量記載内容	
			被災内容	数量内容
○農地		田：水田、わさび田 畑：果樹園、飼料畑、作物栽培地、苗圃 茶畑、桑畑（注：実験農場、採草地 放牧地 ※自家用菜園は対象外）	土砂流入	面積と平均厚さ
			土砂流出	面積と平均厚さ
			畦畔崩壊	面積、高さ、直高
施設	○ため池	かんがい貯水池 ※関係個数2戸以上	堤防崩壊	長さとし直高
			崩土流入	面積と平均高さ
	○頭首工	かんがい用堰 ※関係戸数2戸以上	頭首工決壊	長さとし高さ
	水路	○：用水路（用水路のみ地元負担金有り） ：用排水路 ※関係個数2戸以上	決壊	長さとし高さ
			埋塞	長さとし断面積
	道路	注：全幅1.2m以上の農道 ※関係個数2戸以上	決壊	長さとし高さ
			崩土	長さとし断面積
	橋梁	注：全幅1.2m以上の農道に接続している ※関係個数2戸以上		長さとし幅員
	○揚水機	かんがい用ポンプ施設※関係個数2戸以上		長さとし箇所
	農地保全施設			長さとし高さ

※○印の工種については、災害復旧事業をする際に、地元負担金がかかります。

※ 日雨量80mm 時間雨量20mm以上などの異常な天然現象による災害の場合のみ災害復旧事業が適用されます。

4、お願い

届け後速やかに各被災箇所の良く見えるところへ白いナイロン袋等（届出者・被災年月日を記入）を付けて竹等を（背丈程度）を立ててください。

令和〇〇年〇〇月〇〇日 発生 耕地関係被害届

被害届仮No.

No.

記載例

被害届提出日 令和〇〇年〇〇月〇〇日
(改定H28. 08. 30)

〇〇箇所を漏れなく記入してください。

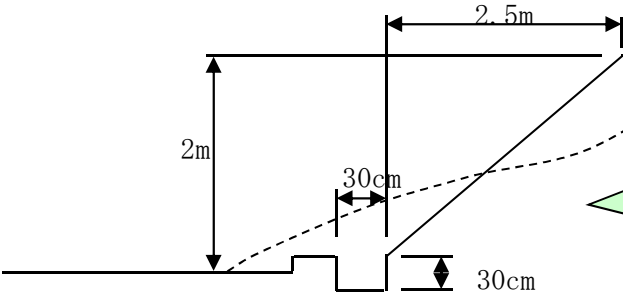
代表者氏名 (届出者)	住 所		氏 名	
	大田市 〇〇 町 〇〇〇 〇〇〇 番地 (自治会)		〇〇 〇〇	
	携帯番号・ 昼間の連絡	〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇	自宅番号	〇〇-〇〇〇〇
	代理者氏名	〇〇 〇〇	代理者連絡先 携帯番号等	〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇
多面的機能支払組織名		〇 〇 〇 〇		

※漏れなく連絡先(携帯番号等)を記入して

市の現地確認の際本人以外の方が立会される場合等の代理者

1、被害箇所調書

※欄は記入しないこと。

被災地		工種	被災内容及び数量	※市現地確認欄 (他関係機関との協議) 確認日 月 日 確認者
町名	地区名 (自治会)			
1	大田	大田	水路	
			長さ 10 m 高さ 2 m 関係 面積/戸数 12 a / 5 戸	No.
				
				大まかな被災状況を書いてください。 できれば、高さや幅なども記入してください。 複数あれば下の欄に記載してください。
2			長さ m 高さ m 関係 面積/戸数 a / 戸	
				工事額 (千円) 限度額 (千円) 地元負担金 (千円)
3			長さ m 高さ m 関係 面積/戸数 a / 戸	No.
				工事額 (千円) 限度額 (千円) 地元負担金 (千円)

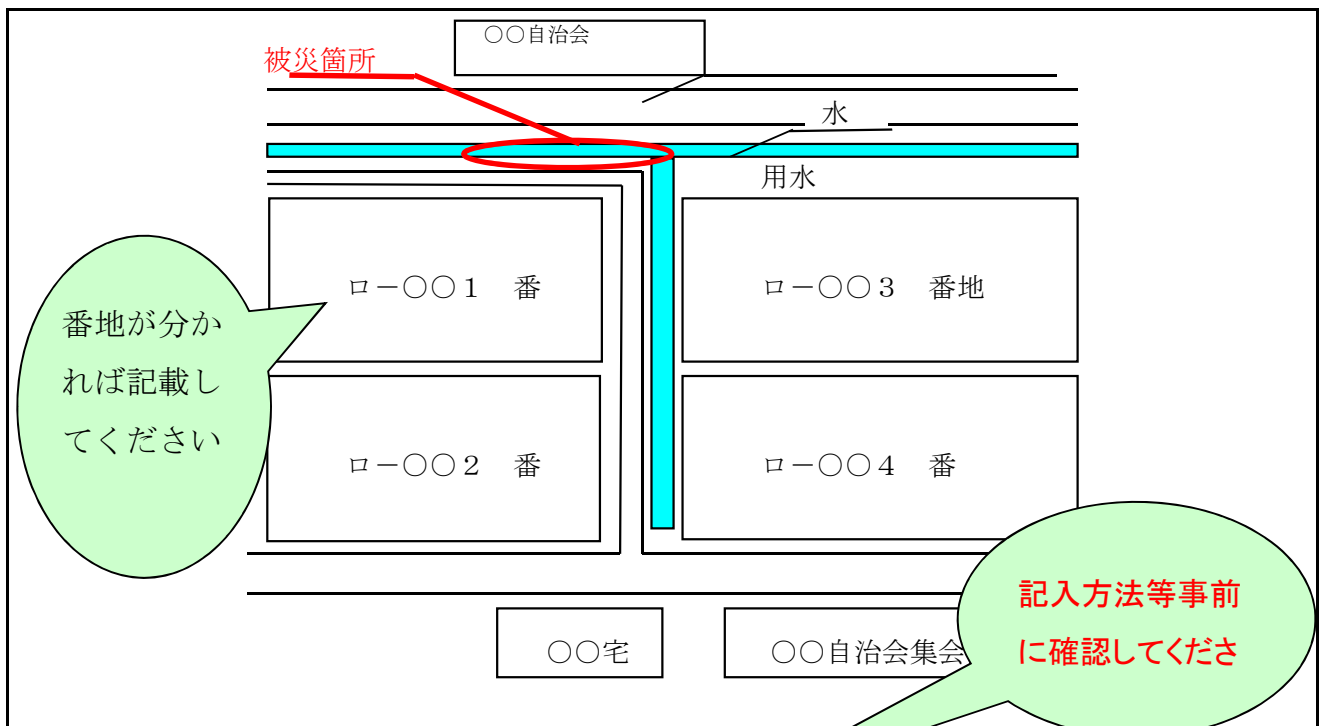
<問い合わせ先>
農林水産課基盤整備係

直通TEL0854-83-8103
FAX 0854-82-9731

(注) 農地災害については、必ず被災箇所の関係面積を記入してください。

2、付近見取図（手書の簡易な施工位置図でかまいません）

※手書き若しくはゼンリンのコピー等を利用して、位置関係が良く分かるように被災箇所はもとより目印となる家屋（世帯主）、道路名等の記入をお願いします。特に排水路又は用水路の場合、目印となる橋・堰・合流点・水の流れ等を記載してください。
2箇所以上被災しているときはその箇所間の距離も必ず記入してください。



3、各工種毎の記載要領及び適用基準

工種		被災内容別、数量記載内容	
工種内容及び適用基準		被災内容	数量内容
○農地	田：水田、わさび田 畑：果樹園、飼料畑、作物栽培地、苗圃 茶畑、桑畑（注：実験農場、採草地 放牧地、宅地内菜園は含まない）	土砂流入	面積と平均厚さ
		土砂流出	面積と平均厚さ
		畦畔崩壊	面積、高さ、直高
施設	○ため池	かんがい貯水池 ※関係個数2戸以上	堤防崩壊 長さ、直高
	○頭首工	かんがい用堰 ※関係戸数2戸以上	崩土流入 面積と平均高さ
	水路	○：用水路（用水路のみ地元負担金有り） ：用排水路	頭首工決壊 長さ、高さ
		※関係個数2戸以上	決壊 長さ、高さ
	道路	注：全幅1.2m以上の農道 ※関係個数2戸以上	埋塞 長さ、断面積
			決壊 長さ、高さ
	橋梁	注：全幅1.2m以上の農道に接続している ※関係個数2戸以上	崩土 長さ、断面積
農地保全施設	○揚水機	かんがい用ポンプ施設 ※関係個数2戸以上	長さ、幅員
	農地保全施設		長さ、箇所
			長さ、高さ

※○印の工種については、災害復旧事業をする際に、地元負担金がかかります。

4、お願い

届け後速やかに各被災箇所の良く見えるところへ白いナイロン袋等（届出者・被災年月日を記入）を付けて竹等を（背丈程度）を立ててください。